



平成19年11月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年4月13日

上場会社名 株式会社 共立

(コード番号: 6313 東証第1部)

(URL <http://www.kioritz.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 北爪 靖彦
責任者役職・氏名 取締役管理本部長 栗原 彪

TEL: (0428) 32-6112

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
実地棚卸は行っておりません。
法人税等の計上基準は簡便な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年11月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年12月1日～平成19年2月28日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年11月期第1四半期	15,296	11.1	709	19.6	556	59.8	264	120.5
平成18年11月期第1四半期	13,761	9.0	592	47.9	348	△8.1	119	△34.8
(参考)平成18年11月期	69,008		3,454		2,880		1,413	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成19年11月期第1四半期	3.86	-
平成18年11月期第1四半期	1.74	-
(参考)平成18年11月期	20.51	-

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループ主力製品の需要は第2四半期に偏っており、不需求期となります第1四半期の売上高は例年、年間の2割程度を見込んでおります。当第1四半期の売上高は152億96百万円となり、前年同期に比べ15億34百万円(11.1%)増加しましたが、当期の売上高予想(730億円)の21%であり、概ね期初の予想に沿っております。

売上高の内訳は、国内売上高は、低迷を続ける国内農業機械需要に好転の兆しが見えない中、主に農業用管理機械が低調に推移し、前年同期に比べ1億23百万円(2.7%)の減少となりました。一方、北米につきましては、好調な販売に加え、為替水準が前年同期に比べ円安ドル高に推移したことや前期の4月に設立しました「クレイリー・インダストリーズ」(当社の米国孫会社)の売上が加わったことなどにより、前年同期に比べて17億21百万円(23.7%)増加しました。北米以外の海外では、欧州、中東、中南米などが総じて前年同期並みに推移しましたが、早魃に見舞われましたオーストラリアにおいて売上が減少し、前年同期に比べ63百万円(3.3%)減少しました。その結果、海外売上高は前年同期に比べ16億57百万円(18.1%)の増加となりました。

損益面では、売上の増加や円安ドル高の影響などにより営業利益は前年同期に比べ1億16百万円(19.6%)増加しました。経常利益は、営業外費用における為替差額が前年同期に比べ減少したことなどにより2億8百万円(59.8%)の増加となり、四半期(当期)純利益は前年同期に比べ1億44百万円(120.5%)の増益となりました。

(2)財政状態（連結）変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年11月期第1四半期	66,736	31,859	45.1	437.02
平成18年11月期第1四半期	64,644	29,016	44.9	420.92
(参考)平成18年11月期	63,032	31,777	47.7	436.67

(注)平成18年11月期第1四半期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年11月期第1四半期	△ 3,846	△ 468	3,930	2,942
平成18年11月期第1四半期	△ 2,642	△ 620	2,633	3,011
(参考)平成18年11月期	5,096	△ 5,196	△ 189	3,324

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

①財政状態の変動状況

前期4月の米国孫会社設立に伴う資産及び負債の増加に加え、当第1四半期末の為替水準が前年同期に比べ円安ドル高に推移したことによる米国連結子会社の資産及び負債の全般における円換算額の増加などにより、前年同期に比べて資産合計は20億91百万円増加し、負債合計は7億30百万円増加しました。また、純資産は会社法施行に伴う表示の変更による17億58百万円の増加のほか、主に利益剰余金の増加により28億43百万円増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当社グループ主力製品の季節性から、第1四半期は、需要期である第2四半期に向けた仕入れ、生産を行うため、例年、棚卸資産が増加する傾向にあり、営業活動によるキャッシュ・フローが減少し、その減少を賄うために短期借入金が増加して財務活動によるキャッシュ・フローが増加する傾向にあります。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、年間を通じて主に生産合理化などの設備投資の取得などにより減少する傾向にあります。

当第1四半期におきましても同様の傾向にありますが、前年同期と比較しますと、前期から始めました米国におけるファクタリング（売上債権譲渡）を当第1四半期は実施しなかったことによる売上債権の増加などにより、営業活動によるキャッシュ・フローの支出が増加しました。そのほか、前年同期と比べ、信託受益権の減少などにより投資活動によるキャッシュ・フローの支出が減少し、短期借入金の増加が大きくなったことなどにより財務活動によるキャッシュ・フローの収入が増加しました。

なお、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は前期末に比べ3億82百万円減少しました。

【参 考】

〔業績予想に関する定性的情報等〕

国内農業機械需要や米国景気、為替相場、原材料価格の動向など、先行きの予断を許さない状況にありますが、当第1四半期の連結業績は概ね期初の予想に沿って推移しており、平成19年1月17日発表の当期中間及び期末の業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる本資料発表現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。



1. (要約) 第1四半期連結貸借対照表

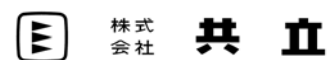
(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 (平成19年2月28日現在)		前 第 1 四 半 期 (平成18年2月28日現在)		増 減	(参 考) 前 期 (平成18年11月30日現 在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%			%
I 流 動 資 産							
現金・預金	2,942		2,911		31	3,324	
受取手形・売掛金	15,723		15,310		413	13,727	
たな卸資産	18,916		18,137		779	16,962	
その他の	2,562		2,144		418	2,448	
流動資産合計	40,146	60.2	38,503	59.6	1,642	36,463	57.8
II 固 定 資 産							
有形固定資産	19,332		18,706		626	19,276	
無形固定資産	1,076		699		377	1,054	
投資その他の資産	6,181		6,735		△ 554	6,237	
固定資産合計	26,590	39.8	26,140	40.4	449	26,568	42.2
資 産 合 計	66,736	100.0	64,644	100.0	2,091	63,032	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債							
支払手形・買掛金	11,963		12,758		△ 794	11,908	
短期借入金	12,129		10,647		1,481	8,102	
その他の	4,157		3,674		482	4,623	
流動負債合計	28,250	42.4	27,080	41.9	1,170	24,634	39.1
II 固 定 負 債							
長期借入金	2,279		2,272		7	1,998	
退職給付引当金	3,826		4,109		△ 282	4,057	
その他の	520		684		△ 164	563	
固定負債合計	6,626	9.9	7,066	10.9	△ 439	6,619	10.5
負 債 合 計	34,877	52.3	34,146	52.8	730	31,254	49.6
(少 数 株 主 持 分)							
少数株主持分	—	—	1,481	2.3	—	—	—



(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 (平成19年2月28日現在)		前 第 1 四 半 期 (平成18年2月28日現在)		増 減	(参 考) 前 期 (平成18年11月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(資 本 の 部)		%		%			%
I 資 本 金	—		5,207		—	—	
II 資 本 剩 余 金	—		6,273		—	—	
III 利 益 剩 余 金	—		15,458		—	—	
IV その他有価証券評価差額金	—		2,319		—	—	
V 為 替 換 算 調 整 勘 定	—		△ 216		—	—	
VI 自 己 株 式	—		△ 25		—	—	
資 本 合 計	—	—	29,016	44.9	—	—	—
負債・少数株主持分及び 資 本 合 計	—	—	64,644	100.0	—	—	—
(純 資 産 の 部)							
I 株 主 資 本							
1 資 本 金	5,207		—		—	5,207	
2 資 本 剩 余 金	6,273		—		—	6,273	
3 利 益 剩 余 金	16,671		—		—	16,751	
4 自 己 株 式	△ 32		—		—	△ 31	
株 主 資 本 合 計	28,119	42.1	—	—	—	28,201	44.7
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等							
1 その他有価証券評価差額金	2,085		—		—	2,085	
2 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	16		—		—	16	
3 為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 104		—		—	△ 208	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	1,997	3.0	—	—	—	1,893	3.0
III 少 数 株 主 持 分	1,742	2.6	—	—	—	1,682	2.7
純 資 産 合 計	31,859	47.7	—	—	—	31,777	50.4
負 債 ・ 純 資 産 合 計	66,736	100.0	—	—	—	63,032	100.0



2. (要約)第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 〔自平成18年12月1日 至平成19年2月28日〕		前 第 1 四 半 期 〔自平成17年12月1日 至平成18年2月28日〕		増 減	(参考) 前 期 〔自平成17年12月1日 至平成18年11月30日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
I 売 上 高	15,296	100.0	13,761	100.0	1,534	69,008	100.0
II 売 上 原 価	10,600		9,465		1,134	48,866	
売 上 総 利 益	4,695	30.7	4,296	31.2	399	20,141	29.2
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,986		3,703		283	16,687	
営 業 利 益	709	4.6	592	4.3	116	3,454	5.0
IV 営 業 外 収 益	96		85		11	405	
V 営 業 外 費 用	248		329		△ 80	979	
経 常 利 益	556	3.6	348	2.5	208	2,880	4.2
VI 特 別 利 益	13		5		7	11	
VII 特 別 損 失	17		11		6	250	
税 金 等 調 整 前 四半期 (当期) 純利益	551	3.6	342	2.5	209	2,641	3.8
法人税・住民税及び事業税	229		250		△ 20	960	
法 人 税 等 調 整 額	26		△ 55		81	80	
少 数 株 主 利 益	31		27		4	186	
四半期 (当期) 純利益	264	1.7	119	0.9	144	1,413	2.0



3. 第1四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

期 別 科 目	前 第 1 四 半 期 〔 自平成17年12月1日 至平成18年2月28日 〕	
	金 額	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		6,273
II 資本剰余金四半期末(期末)残高		6,273
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		15,805
II 利益剰余金減少高		
1. 配 当 金	344	
2. 新規連結に伴う利益剰余金減少高	122	467
III 当期純利益		119
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		15,458



4. 第1四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間（自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日）

（単位：百万円 百万円未満切捨表示）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年11月30日残高	5,207	6,273	16,751	△ 31	28,201
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 344		△ 344
四半期純利益			264		264
自己株式の取得				△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）					
当四半期中の変動額合計			△ 80	△ 1	△ 81
平成19年2月28日残高	5,207	6,273	16,671	△ 32	28,119

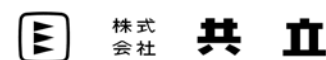
	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘 定	評価・換算差額 等合計		
平成18年11月30日残高	2,085	16	△ 208	1,893	1,682	31,777
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△ 344
四半期純利益						264
自己株式の取得						△ 1
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）	0		103	104	59	163
当四半期中の変動額合計	0		103	104	59	81
平成19年2月28日残高	2,085	16	△ 104	1,997	1,742	31,859



5. 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

科 目	当第1四半期		前第1四半期		(参考) 前 期	
	〔自平成18年12月1日 至平成19年2月28日〕		〔自平成17年12月1日 至平成18年2月28日〕		〔自平成17年12月1日 至平成18年11月30日〕	
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー						
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	551	342	551	342	2,641	2,641
2. 減価償却費及びその他の償却費	597	517	597	517	2,433	2,433
3. 退職給付引当金の増減額(減少は△)	△ 230	△ 178	△ 230	△ 178	△ 230	△ 230
4. 役員退職慰労引当金の増減額(減少は△)	△ 43	—	△ 43	—	32	32
5. 受取利息及び受取配当金	△ 56	△ 51	△ 56	△ 51	△ 236	△ 236
6. 固定資産売却益	0	0	0	0	△ 3	△ 3
7. 支払利息	144	117	144	117	606	606
8. 固定資産除却損及び売却損	5	11	5	11	142	142
9. 売上債権の増減額(増加は△)	△ 1,941	284	△ 1,941	284	2,068	2,068
10. たな卸資産の増減額(増加は△)	△ 1,807	△ 2,190	△ 1,807	△ 2,190	434	434
11. 仕入債務の増減額(減少は△)	△ 702	△ 762	△ 702	△ 762	△ 921	△ 921
12. その他	△ 57	△ 377	△ 57	△ 377	△ 311	△ 311
小計	△ 3,539	△ 2,285	△ 3,539	△ 2,285	6,655	6,655
13. 利息及び配当金の受取額	69	51	69	51	225	225
14. 利息の支払額	△ 135	△ 105	△ 135	△ 105	△ 592	△ 592
15. 法人税等の支払額	△ 240	△ 237	△ 240	△ 237	△ 1,054	△ 1,054
16. 製品回収・無償修理費用の支払額	—	—	—	—	△ 3	△ 3
17. 製品回収・無償修理費用の受取額	0	2	0	2	—	—
18. 環境対策費用の支払額	—	△ 68	—	△ 68	△ 135	△ 135
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,846	△ 2,642	△ 3,846	△ 2,642	5,096	5,096
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
1. 有価証券の取得による支出	△ 4	△ 4	△ 4	△ 4	△ 124	△ 124
2. 有価証券の売却による収入	4	4	4	4	165	165
3. 有形及び無形固定資産の取得による支出	△ 796	△ 605	△ 796	△ 605	△ 2,805	△ 2,805
4. 有形及び無形固定資産の売却による収入	4	5	4	5	30	30
5. 有形及び無形固定資産の除却による支出	△ 3	△ 4	△ 3	△ 4	△ 55	△ 55
6. 投資有価証券の取得による支出	△ 2	0	△ 2	0	△ 40	△ 40
7. 投資有価証券の売却による収入	—	0	—	0	0	0
8. 事業譲受による支出	—	—	—	—	△ 1,754	△ 1,754
9. 信託受益権の増減額(増加は△)	298	—	298	—	△ 597	△ 597
10. その他	30	△ 16	30	△ 16	△ 12	△ 12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 468	△ 620	△ 468	△ 620	△ 5,196	△ 5,196
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
1. 短期借入金の純増減額(減少は△)	4,016	2,802	4,016	2,802	233	233
2. 長期借入れによる収入	279	200	279	200	1,633	1,633
3. 長期借入金返済による支出	△ 19	△ 22	△ 19	△ 22	△ 1,745	△ 1,745
4. 配当金の支払額	△ 344	△ 344	△ 344	△ 344	△ 344	△ 344
5. 自己株式の取得による支出	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 7	△ 7
6. 少数株主への配当金の支払額	—	—	—	—	△ 76	△ 76
7. 少数株主からの払込みによる収入	—	—	—	—	118	118
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,930	2,633	3,930	2,633	△ 189	△ 189
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2	5	2	5	△ 22	△ 22
V 現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	△ 382	△ 624	△ 382	△ 624	△ 311	△ 311
VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	69	—	69	69	69
VII 現金及び現金同等物期首残高	3,324	3,567	3,324	3,567	3,567	3,567
VIII 現金及び現金同等物の四半期(期末)残高	2,942	3,011	2,942	3,011	3,324	3,324



6.セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年12月1日至平成19年2月28日）前第1四半期（自平成17年12月1日至平成18年2月28日）及び前連結会計年度（自平成17年12月1日至平成18年11月30日）

農林業機械関連事業部門の売上高、営業損益の合計が全セグメントの連結売上高、営業損益の生じているセグメントの営業損益の合計額の90%超であるため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 所在地別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年12月1日至平成19年2月28日）（単位：百万円 百万円未満切捨表示）

	日 本	北 米	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,061	9,234	—	15,296	—	15,296
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,731	272	510	5,513	△ 5,513	—
計	10,792	9,506	510	20,809	△ 5,513	15,296
営業費用	10,092	9,043	486	19,623	△ 5,036	14,587
営業利益	700	462	23	1,186	△ 477	709

前第1四半期（自平成17年12月1日至平成18年2月28日）（単位：百万円 百万円未満切捨表示）

	日 本	北 米	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,273	7,488	—	13,761	—	13,761
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4,049	203	97	4,350	△ 4,350	—
計	10,323	7,692	97	18,112	△ 4,350	13,761
営業費用	9,549	7,213	122	16,885	△ 3,715	13,169
営業利益	773	478	△ 24	1,227	△ 634	592

前連結会計年度（自平成17年12月1日至平成18年11月30日）（単位：百万円 百万円未満切捨表示）

	日 本	北 米	ア ジ ア	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	30,822	38,185	—	69,008	—	69,008
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,444	1,053	702	17,199	△ 17,199	—
計	46,266	39,239	702	86,208	△ 17,199	69,008
営業費用	43,146	37,024	770	80,941	△ 15,387	65,553
営業利益	3,120	2,214	△ 67	5,266	△ 1,812	3,454

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の総務、経理部門等管理部門に係る費用であります。

当第1四半期 477 百万円
前第1四半期 423 百万円
前連結会計年度 1,674 百万円

2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

- (1) 国又は地域の区分の方法
地理的近接度によっております。
- (2) 各区分に属する主な国又は地域
北 米……米国、カナダ
ア ジ ア ……中国



(3) 海外売上高

当第1四半期（自 平成18年12月1日 至 平成19年2月28日）

(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高	8,973	1,848	10,822
II 連結売上高			15,296
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	58.7%	12.1%	70.8%

前第1四半期（自 平成17年12月1日 至 平成18年2月28日）

(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高	7,251	1,912	9,164
II 連結売上高			13,761
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	52.7%	13.9%	66.6%

前連結会計年度（自 平成17年12月1日 至 平成18年11月30日）

(単位：百万円 百万円未満切捨表示)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高	37,446	7,711	45,158
II 連結売上高			69,008
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	54.3%	11.1%	65.4%

- (注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域
- (1) 国又は地域の区分の方法
地理的近接度によっております。
- (2) 各区分に属する主な国又は地域
北 米……米国、カナダ
その他の地域……フランス、イタリー、イギリス、台湾